

マスク使用中の女性の肌悩み、かゆみ・べたつき・チクチクの順

新型コロナ以降、9割を超える女性がマスク使用。高齢層の方がマスク使用率高いと判明

株式会社ナリス化粧品(代表者：村岡弘義 本社：大阪市福島区)は、20～59歳の全国の女性、2,118名に新型コロナウイルス感染拡大影響下にある今年3月以降のマスクの使用や、マスク使用時の悩みやメイクについてのアンケート調査を行いました。(実施期間：1次調査2020年4月17日～21日、2次調査2020年4月22日～24日調査方法：インターネットによるアンケート調査)合わせて、マスク使用中の肌ケアやメイクについて、当社エステティシャンからのアドバイスを報告します。



【調査トピックス】

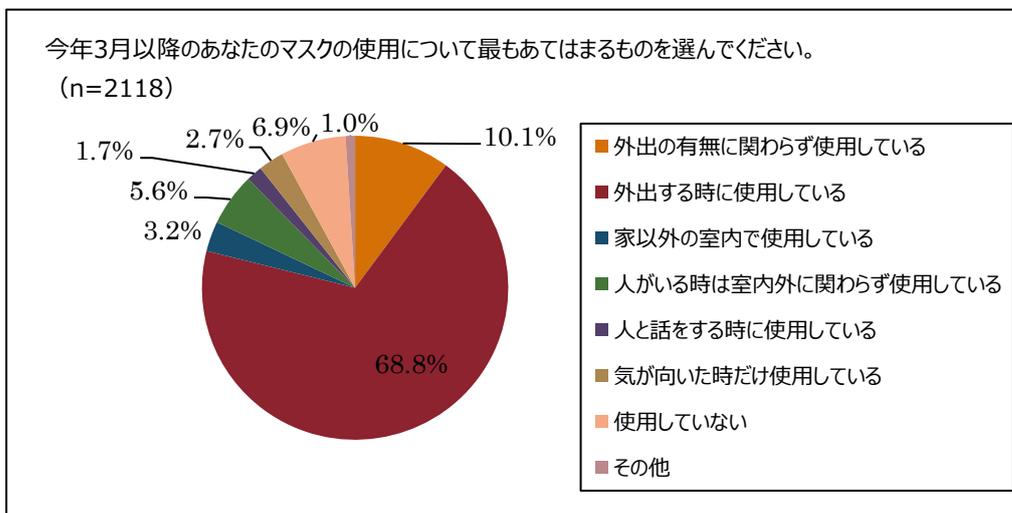
- 1、**マスク使用女性は、9割超。高齢層ほど使用率が高いことが判明。**
「使用していない」女性は、全体で6.9%。55歳以上の「使用していない」は1.8%に対して20歳～34%の若年層は、「使用していない」10%超。
- 2、**マスクを使用する目的、飛沫の防御だけでなく、「人の目が気になる」2割超。**
「自分の飛沫を飛ばさないため」70.9% 「他人からの飛沫を防ぐため」70.6%。次いで、「マスクをすることがエチケットだから」41.4%。「人の目が気になるから」23.5%。
- 3、**マスク使用時の肌悩みは、「かゆみ・べたつき・チクチク」。若年層、「肌の調子が悪い」3割超。**
「かゆみが出る」17.9% 「べたつく」15.9% 「チクチクする」15.6%。若年層の方が悩みが顕著。「気持ちが悪くなる」も2割。
- 4、**マスク使用中のメイク、普段より「しない」が5割。若年層の方が顕著。**
いつもしているメイク、しないのは、「口紅」35.8% 「チーク」22.4% 「ベースメイク」21.2%。「同じメイクをしている」のは、29.0%。
- 5、**マスク使用中のメイクの悩み、「マスクが汚れる」7割超。**
多くの女性が、「マスクが汚れる」「メイクが取れやすい」「マスクの跡がつく」と感じる一方、「化粧品のにおいが気になる」女性も8.4%。

本件に関するお問い合わせ先
 株式会社 ナリス化粧品 経営企画室 横谷(よこたに)
 〒553-0001 大阪市福島区海老江1丁目11番17号 TEL:06-6346-6672
 FAX:06-6346-6569 E-mail:narispr@naris.co.jp HP:https://www.naris.co.jp

【調査結果】

1. 9割を超える女性が、マスクを日常的に使用。年齢に比例して使用率が高いことが判明。

20～59歳の全国の女性約2,000人に、今年3月以降のマスクの使用状況についてアンケートをしたところ、「外出しているときに使用している」68.8%、「外出の有無に関わらず使用している」10.1%、「人がいる時は、室内外を問わず使用している」5.6%と、使用している人を合わせると全体で9割を超える女性がマスクを日常的に使用しています。また、年齢別では、年齢を重ねるにつれ、使用率が高いことがわかりました。



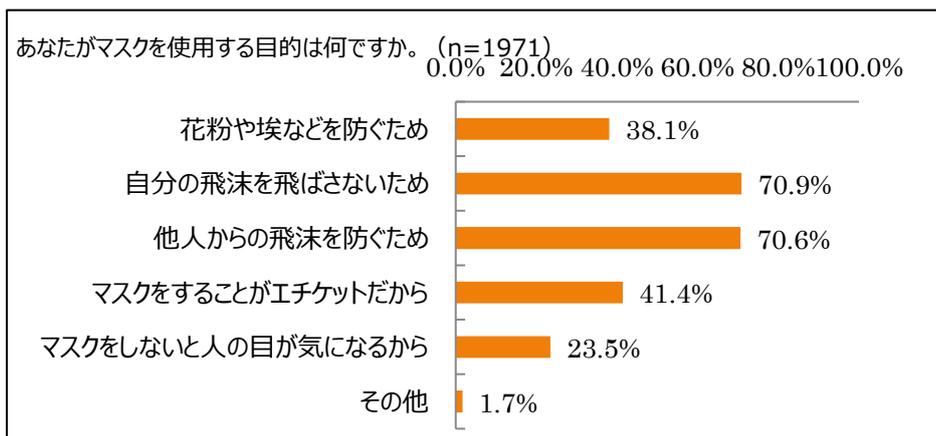
今年3月以降の、あなたのマスクの使用について最もあてはまるものを選んでください。

	人数	外出の有無に関わらず使用している	外出する時に使用している	家以外の室内で使用している	人がいる時は室内外に関わらず使用している	人と話をする時に使用している	気が向いた時だけ使用している	使用していない	その他
全体	2118	10.1%	68.8%	3.2%	5.6%	1.7%	2.7%	6.9%	1.0%
20歳～24歳	276	14.1%	60.1%	4.3%	3.6%	2.9%	4.0%	10.5%	0.4%
25歳～29歳	276	9.8%	65.9%	4.7%	5.1%	1.4%	2.2%	10.1%	0.7%
30歳～34歳	276	6.2%	68.8%	1.1%	6.9%	1.1%	4.0%	10.1%	1.8%
35歳～39歳	275	12.7%	64.7%	2.5%	6.5%	1.8%	1.8%	8.4%	1.5%
40歳～44歳	251	8.4%	68.5%	1.6%	6.8%	2.0%	5.2%	6.4%	1.2%
45歳～49歳	275	8.0%	77.5%	3.6%	4.4%	1.1%	1.1%	3.6%	0.7%
50歳～54歳	213	9.4%	74.6%	2.8%	6.1%	0.9%	1.9%	3.8%	0.5%
55歳～59歳	276	11.6%	71.4%	4.3%	5.8%	2.5%	1.4%	1.8%	1.1%

2. マスクを使用する目的、「自分の飛沫を飛ばさない」「他人からの飛沫を防ぐ」がともに7割超。

「エチケット」が4割、「人の目が気になる」2割。

マスクを使用する目的は、「自分の飛沫を飛ばさないため」と「他人からの飛沫を防ぐため」が、ともに7割を超えます。また、「マスクをすることがエチケットだから」41.4%、「マスクをしないと人の目が気になるから」23.5%という結果となりました。「人の目が気になるから」と考える人は若年層ほど高い傾向にあります。



あなたがマスクを使用する目的は何ですか。

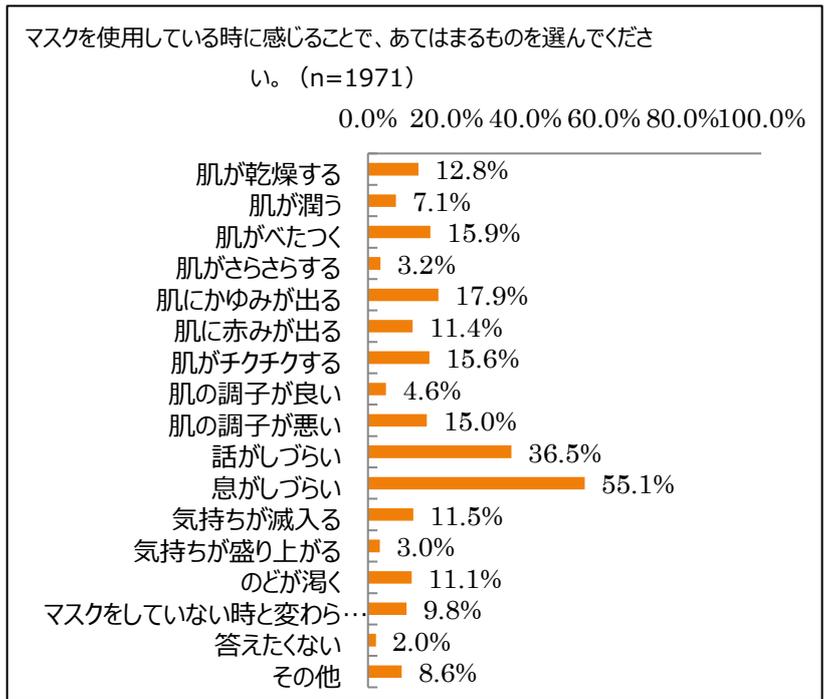
		花粉や埃などを防ぐため	自分の飛沫を飛ばさないため	他人からの飛沫を防ぐため	マスクをすることがエチケットだから	マスクをしないと人の目が気になるから	その他
全体	1971	38.1%	70.9%	70.6%	41.4%	23.5%	1.7%
20歳～24歳	247	37.7%	59.9%	66.4%	46.2%	32.4%	1.6%
25歳～29歳	248	36.3%	65.7%	64.9%	43.1%	27.0%	1.2%
30歳～34歳	248	39.5%	65.3%	68.5%	37.5%	24.2%	1.6%
35歳～39歳	252	42.1%	75.8%	70.2%	42.9%	26.6%	1.2%
40歳～44歳	235	39.6%	70.2%	68.1%	45.1%	26.8%	2.1%
45歳～49歳	265	40.4%	77.7%	74.3%	40.0%	15.8%	2.6%
50歳～54歳	205	32.7%	75.6%	76.1%	41.5%	19.0%	0.0%
55歳～59歳	271	35.4%	76.8%	76.0%	35.8%	17.0%	2.6%

3. マスク使用時に感じる肌悩み「かゆみが出る」「べたつく」「チクチクする」の順。

マスクをしている時に感じることは、「息がしづらい」55.1% 「話がしづらい」36.5%。

肌について感じていること項目に絞ると、「かゆみが出る」17.9% 「べたつく」15.9% 「チクチクする」15.6%の順。「肌の調子が悪くなる」と感じている人は15.0%。また、心身の不調につながる現象「気持ちが滅入る」11.5%、「のどが渇く」11.1%と感じている女性の割合も判明しました。

「かゆみが出る」「べたつく」「チクチクする」だけでなく、「肌の調子が悪くなる」「肌に赤みが出る」「肌が乾燥する」と肌に関する不調を感じている人は、若年層の方が多くことがわかりました。「気持ちが滅入る」「のどが渇く」の項目についても若年層の方が多くことがわかりました。

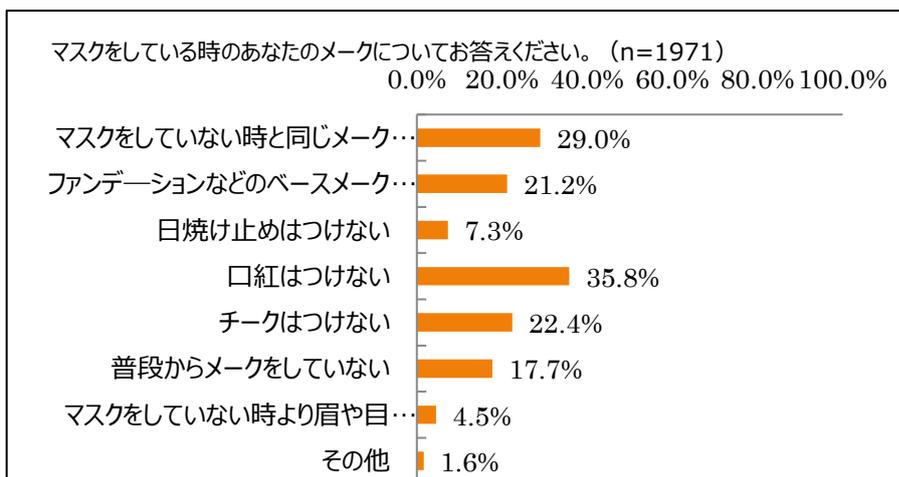


マスクを使用している時に感じることで、あてはまるものを選んでください。

		肌が乾燥する	肌が潤う	肌がべたつく	肌がさらさらする	肌がかゆみが出る	肌に赤みが出る	肌がチクチクする	肌の調子が良い	肌の調子が悪い	話がしづらい	息がしづらい	気持ちが滅入る	気持ちが盛り上がる	のどが渇く	マスクをしていない時と変わらない	答えたくない	その他
全体	1971	12.8%	7.1%	15.9%	3.2%	17.9%	11.4%	15.6%	4.6%	15.0%	36.5%	55.1%	11.5%	3.0%	11.1%	9.8%	2.0%	8.6%
20歳～24歳	247	21.9%	10.9%	30.4%	8.9%	25.1%	26.7%	21.9%	11.3%	34.0%	30.8%	47.0%	20.6%	9.7%	19.4%	14.2%	4.5%	3.6%
25歳～29歳	248	14.1%	6.9%	20.6%	8.1%	24.2%	17.3%	14.9%	7.7%	25.4%	35.9%	55.2%	14.5%	4.0%	12.1%	8.9%	0.8%	6.5%
30歳～34歳	248	12.1%	6.0%	15.3%	1.2%	16.9%	9.7%	15.7%	4.4%	18.1%	34.7%	58.1%	6.9%	2.4%	10.5%	8.1%	2.0%	7.3%
35歳～39歳	252	15.1%	8.7%	17.9%	2.4%	16.7%	10.3%	18.7%	5.6%	12.7%	30.6%	50.4%	11.9%	3.2%	10.7%	11.9%	4.0%	7.9%
40歳～44歳	235	13.2%	4.7%	13.2%	3.8%	22.6%	10.2%	15.3%	4.7%	11.1%	42.6%	57.0%	9.4%	3.0%	13.6%	9.4%	0.0%	8.1%
45歳～49歳	265	12.1%	7.2%	9.4%	0.4%	13.2%	8.3%	11.3%	1.1%	8.7%	39.6%	58.9%	10.9%	0.4%	6.8%	9.4%	1.5%	11.7%
50歳～54歳	205	8.8%	5.4%	9.8%	1.0%	17.1%	4.4%	16.1%	1.0%	6.3%	38.5%	64.4%	7.3%	1.0%	9.8%	5.4%	1.5%	13.7%
55歳～59歳	271	5.2%	6.3%	10.3%	0.0%	8.9%	4.1%	11.4%	0.7%	3.3%	39.5%	51.7%	10.0%	0.4%	6.6%	10.3%	1.5%	10.3%

4. マスクを使用している時のメイク、「普段よりしない」が5割。若年層の方がメイクをしない傾向。

マスクを使用している時につけないメイクアイテムは、「口紅」35.8% 「チーク」22.4% 「ファンデーションなどのベースメイク」21.2%の順。一方、マスクをしていない普段のメイクと同じメイクをしている女性は29.0%であることがわかりました。

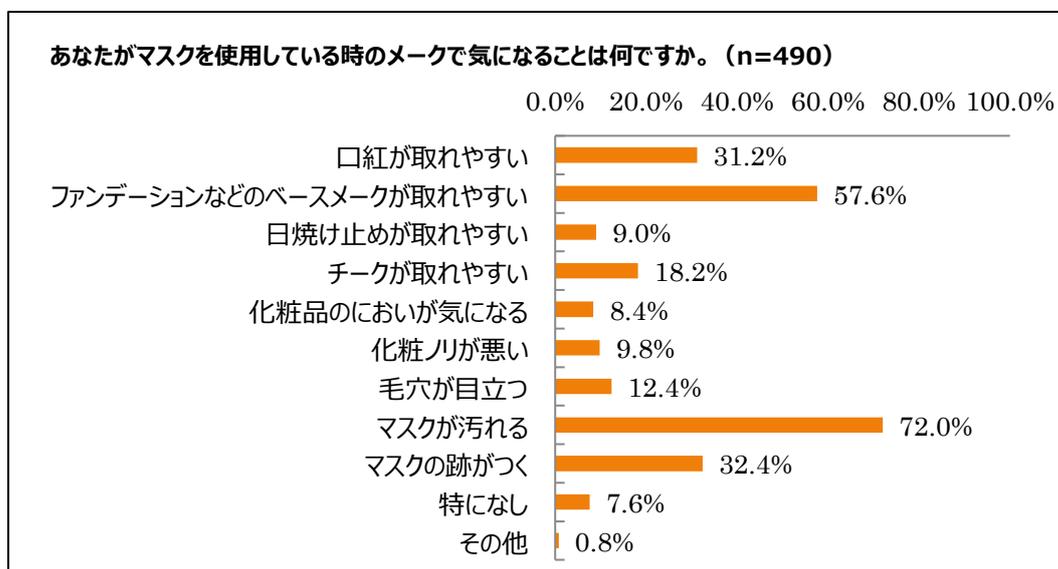


マスクをしている時のあなたのメイクについてお答えください。

		マスクをしていない時と同じメイクをしている	ファンデーションなどのベースメイクはしない	日焼け止めはつけない	口紅はつけない	チークはつけない	普段からメイクをしていない	マスクをしていない時より眉や目のメイクをしっかりとっている	その他
全体	1971	29.0%	21.2%	7.3%	35.8%	22.4%	17.7%	4.5%	1.6%
20歳～24歳	247	24.3%	28.3%	18.2%	44.1%	27.9%	13.8%	6.1%	1.6%
25歳～29歳	248	21.4%	29.8%	12.1%	35.5%	27.4%	16.5%	6.5%	0.4%
30歳～34歳	248	27.8%	23.0%	9.7%	31.5%	27.8%	15.7%	4.4%	1.6%
35歳～39歳	252	35.3%	18.3%	5.2%	31.0%	19.4%	13.5%	4.8%	2.8%
40歳～44歳	235	29.8%	16.6%	5.1%	31.5%	21.7%	21.7%	3.0%	1.3%
45歳～49歳	265	26.4%	21.5%	2.6%	38.5%	18.5%	20.8%	3.0%	2.6%
50歳～54歳	205	31.7%	17.1%	2.4%	38.5%	16.6%	21.0%	3.4%	0.5%
55歳～59歳	271	35.4%	14.8%	3.0%	35.8%	19.2%	18.8%	4.4%	1.5%

5. マスクを使用している時のメイクで気になることは「マスクが汚れる」7割超。

マスクをしていても普段と同じメイクをしている女性に、マスクをしている時のメイクで気になることを聞いたところ、圧倒的に気になるのは「マスクの汚れ」72.0%に次いで「ファンデーションなどのベースメイクが取れやすい」57.6%と続きました。「毛穴が目立つ」12.4% 「化粧ノリが悪い」9.8% 「化粧品のにおいが気になる」8.4%と様々な悩みがあるようです。



【全体を通じた考察】

多くの女性がマスク使用時の不便やストレスを感じながらも、マスクを使用していることがわかりました。世代別にみると、若年層のマスクの使用率の低さは、マスク着用による肌のストレスや、心理面のストレスと相関があることが伺えます。今後、気温が高くなる季節を向かえると、マスクの使用はより不快になる可能性があります。少しでも、快適にマスクを使用することで、心身の不調を防ぐことができると考えます。

【エステティシャンからのマスク使用時のスキンケア・メイクアドバイス】

当社、エステティック指導トレーナー、塩川由美にマスク使用時の肌ケア、メイクについて聞きました。

●マスク使用中の肌トラブルの原因は？

マスクの素材による刺激や、サイズが合っていないことで、擦れが増えることで、かゆみなどが起こります。お顔の皮膚は薄いために、摩擦による刺激は、かゆみから赤み、肌荒れに繋がることもあります。また、マスクと肌の接触面は、皮脂が吸着されることで、肌に必要な油分を奪ってしまうことで、肌が乾燥してしまいます。さらに、呼吸による蒸れた状態の肌は、刺激に弱くなり、肌荒れを起こしやすくなります。また、蒸れた水分が蒸発する時に、肌の水分も一緒に蒸発し、乾燥しやすい肌状態になります。



① マスクは清潔なものを使用しましょう

不潔なマスクは、かゆみや、赤みなど不調の原因にもなります。お話しされる機会が多い方は、マスクの内側に、肌あたりの柔らかなオーガニックコットンなどのシートや、ガーゼを挟むことで、蒸れづらく、取り換えることでマスクをながもちさせることができますよ。

② スキンケアをしっかりと

マスクによる刺激や摩擦により、デリケートになった肌は乾燥しやすい状態になります。特にマスクを外した直後は、肌表面の水分が蒸発し、乾燥しやすい状態になりますので、しっかりスキンケアをすることをお勧めします

③ 擦れによるカサカサは、バームで防御

マスクと肌が擦れることでおこってしまうカサカサは、マスクをつける前に、肌にバームなどを塗ってなめらかにしておくことで摩擦を軽減できます。日常的にマスクで擦れることで肌が敏感になっている方は、薬用のバームをお勧めします。

④ マスクをしていても防御を忘れずに

マスクをしているからと言って、ベースメイクや日焼け止めを怠ると、肌の乾燥や、日焼けの原因になります。外出の機会も減り、例年よりも紫外線を浴びていない今年は、もしかしたら、美肌を作れるチャンスかもしれませんね。また、マスクをしていると水分を摂りづらい状況になります。こまめに水分を摂って、体の内からも乾燥を防ぎましょう。

⑤ リップライナーで、リップラインをしっかり描くことで、マスクにも付きづらいリップメイクが可能になります

リップライナーなどで、口紅の輪郭をしっかり描くことで、引き締まった印象の口元を作れます。口紅をつけていないので、マスクを外せないというような状況を防ぐこともできますし、例え見えなくても、口元のメイクをすることで、少し気分も華やぐのではないのでしょうか。

販売名：ナリス セルカ 薬用バーム（医薬部外品）

内容量：9.5g 価格：1,000円（税抜）

■ 固形からオイル状に変化、べたつかずなじむバーム

固形バーム状で、手のひらで温めることによって、伸びのよいなめらかなオイル状に変化。柔らかさをご自身が調節できることや、べたつかずしっかりなじむのでさまざまな使い方が可能です。また、持ち歩きける小さな容器に入っているので、自宅でのケアはもちろん、外出先でのケアも可能です。お顔はもちろん手指、全身に使えます。

■ 濃密な天然保湿成分を贅沢に配合

シアバター・ホホバオイル・ハチミツ・ノバラエキスなどの天然保湿成分を贅沢に配合。長時間、肌に密着するテクスチャーで、べたつかず、滑らかでしっとりとした肌に。肌荒れを防ぎ、さまざまな悩みから守ってくれる、心強い肌の味方です。



販売名：リディ コンセントレートジェルミスト

（日中用ジェル状化粧水）

内容量：58mL 価格：1,800円（税抜）

■ メイクの上から使える、潤い補給ジェル状化粧水

ぷるんとした濃縮ジェルがミスト化粧水に変化。メイクの仕上げに、シュッとひと吹きすることで、潤い成分がお肌の隅々まで浸透。メイクがびたっと密着し、潤いとツヤを与えます。お肌のカサツキや、メイクの粉っぽさを押さえて、みずみずしい肌を守ります。

■ メイク直しで、化粧ノリアップ

化粧直しの前にシュッとひと吹きすることで、潤いを閉じ込め、お肌をなめらかに。ファンデーションのノリもよくなり、ツヤ感のある若々しい印象を実現します。持ち歩きに便利なハンディサイズ。

